

トピックス

第1回千葉県民禁煙推進大会

『県民をタバコから守ろう!!』をキャッチフレーズに、「第1回千葉県民禁煙推進大会」が、10月29日（土）に千葉駅前ペリエホールで開催されました。

タバコの有害性が世界的に指摘され、禁煙はがんや心臓病、呼吸器疾患の発症原因であり、喫煙者本人の健康を害するだけでなく、受動喫煙によつて非喫煙者にも健康被害を与えます。特に次世代を担う子ども達への受動喫煙や妊娠中の胎児への影響は深刻な問題で、その対策が急務となっています。そうした趣旨から、千葉県、千葉県医療推進協議会（会長・藤森宗徳県



絵門ゆう子さん

医師会長）、県教育委員会の共催によつて、この大会が開催されたのです。大会では主催者挨拶に引き続き、3講演が行われました。「がんと一緒にゆつくり」と題して講演をされた元NHKアナウンサーの絵門ゆう子さんは、乳がんの全身転移後の闘病を通じて得た心境を語られ、引き続き、「今、なぜ『脱タバコ』が急がれるのか？」（講師：中九木二乗タバコ問題を考える会・千葉代表、歯科医師）、「タバコによつて起こるいちばん怖い病気」（講師：加濃正人医師）の2講演が行われ、質疑応答、総括で閉会となりました。

障害をお持ちの方とご家族の方々へ 「受診サポート手帳」をご利用下さい。

県医師会と県歯科医師会が協力して作成した、県発刊の「受診サポート手帳」を、各市町村障害担当窓口で配布しています。

地域では、障害があるためにコミュニケーションや言葉の理解の面などに大きな問題を抱え、適切な医療が受けられない状況があります。この手帳は、医療機関が障害を持つ一人ひとりの特性を理解し、円滑に診療を行うことを目的に作成されました。

【使い方】

○診療時に留意してほしいことや主治医からの注意事項などの情報を、事前に主治医やご家族の方々

で手帳に記入して下さい。

○診療前に医療機関の受付窓口へ提出して下さい。ただし、この手帳は、あくまで説明のきっかけをつくるためのものであったり、言い忘れたりすることを防ぐためのものです。記入例については、手帳と併せて配布していますので、それを参考にして下さい。



■「受診サポート手帳」に

ついで問い合わせ先…県健康福祉部障害福祉課

☎043(223)2340

主張

秋葉 則子
(県医師会理事)

「女性医師」を取り巻く環境の整備を

男女平等、機会均等と言われながらも、現実にはそうはいきません。家庭で女性がいかに強くとも、一歩社会へ出ると途端に立場が弱くなり、悪くなります。

1960年代初め、アメリカの動物学者カーソン女史が『沈黙の春』という論文を発表し、農業を中心とした化学物質の不適切な使用方を批判しました。それに対し農業業界は、女性特有の非科学的な感性の持ち主だとして、バッシングしたのです。

しかし、彼女の発言が契機になり、後にアメリカに環境庁(EPA)ができ、日本では有吉佐和子さんが小説『複合汚染』を書いて、環境汚染に関する大きな啓蒙運動の芽が出ました。その後、人体に有害な化学物質「環境ホルモン」の存在を『奪われし未来』（邦訳本・96年発刊）の中で告発した二人が、アメリカの科学者コルボーン女史でした。

カーソンとコルボーンという二人の女性科学者は共に、環境汚染を「体内の命(胎児)」という視点から問題にし、社会に向けて発言しました。この視点は、女性特有の感性でなければ生まれなかったものと言えます。

読者の お便りにお答えします。

医師会へのご質問は中綴しの「はがき」をご利用ください。なお、個別の病気のご質問には応じかねますのでご了承ください。

回答／大野 京子(内科小児科岩沢医院)

Q 基本診察料の算定の際、医師との面談の有無は関係ありますか？領収書を見るたび、いつも疑問に思っています。

A このお尋ねは、医療機関でいつも同じ薬をもらうのに、なぜ毎回、医師に面談(Ⅱ受診)しなければならぬのかということだと思われまます。

基本的に、医療機関は患者さんを診察せずに薬を出せません。医師の面談なしで、薬だけもらうということはできないのです。た

だし、患者さんに身体的状況などの事情があり、医療機関に向けないなどの場合は、ご本人からお申し出いただくか、またはご家族からその状況をうかがったうえで、普段の状態をよく知っている「かかりつけ医」が血圧の薬など、長期にわたって服用している薬であれば、薬だけ出すこともあるようです。

しかし、あくまでも医師が診察したうえで、投薬が基本です。どうか、毎回、受診のうえ、薬をいただくようになさってください。

Q 感染症にかかった場合、幼稚園・保育園に治療証明書を出さなければなりません。金額が500円～5000円とまちまちです。インフルエンザのときなどは、A型もB型もかかったりすると1シーズンに10000円の出費というところもありました。金額の規定はないのでしょうか？

A インフルエンザなどの感染症の場合、医療機関が発行する文書は、①治療した事実を医師が確認し、登園・登校を許可する「治

癒証明書」、②学校や職場などを休んだ場合、病気であったことを証明する「診断書」の2種類があります。

いずれも保険診療ではなく、「文書料」として自費扱いとなります。したがって、医療機関によって「文書料」が異なるため、金額が一律でないことをご承知ください。通常、「治療証明書」は10000円位まで、「診断書」は3000円～5000円位までのことが多いようです。

◆ 近年の医師国家試験合格者数に占める女性の比率は3割を超え、今後ますます増えていくことは、医学部合格者のうち女性が常に3割を占めていることから容易に想像できます。ちなみに、県医師会の女性会員も同様の比率になってきています。私が県医師会理事に就いた3年半前、藤森会長から「ぜひ、女性医師の会を立ち上げてほしい」との要請がありました。

その準備のためにアンケートをとったところ、女性医師を取り巻くさまざまな悩みや問題が浮き彫りになったのです。過酷な労働時間、そのため十分な勉強の時間が取れないといった、男性医師にも共通する悩み。女性特有の出産・育児、親の介護との両立の悩み。それで仕事を中断した場合は、職場復帰が難しい等々。また、大学病院の勤務医で教授・助教授がゼロなのは、県内の女性医師の地位の低さを象徴しているように思えました。

アンケート結果は、女性医師を取り巻く環境整備の必要性、緊急性を痛感させられるものでしたが、では、どうすれば良いのかについては、これから議論を積み重ね、社会に向けて発言していかなければなりません。

12月3日に開催される「女性医師部会設立総会」は、私たち女性医師にとっての新しいスタートラインです。県民の皆様の、女性医師に対する深いご理解と温かいご支援を、よろしくお願いたします。

「健康メモ」放送予定

NHK千葉放送局のFMラジオ番組「ひるどき情報ちば」(11時～12時)内で放送(周波数:千葉80.7/銚子83.9/勝浦83.7/館山79.0)。放送テーマ、出演医師は変更になる場合があります。なお、第1火曜日は歯科領域がテーマとなります。

11月15日(火)
 ストレスをためないための治療について(仮題)
 矢野 徹医師
 (さくらメンタルクリニック院長)

11月22日(火)
 秋から冬にかけて多い病気と漢方(仮題)
 秋葉 哲生医師
 (あきば病院院長)

11月29日(火)
 最近の若人の性感染症(仮題)
 吉田 之好医師
 (吉田医院院長)

12月13日(火)
 サムイ!! 血圧・心臓だいじょうぶ?(仮題)
 関谷 貞三郎医師
 (関谷医院院長)

12月20日(火)
 アルコールとの上手な付き合い方(仮題)
 島田 青佳医師
 (大総会館診療所院長)

12月27日(火)
 めまいについて(仮題)
 小林 直樹医師
 (耳鼻咽喉科白幡医院院長)

電話がつながるとアナウンス(自動メッセージ)が流れます。
 最後に、『ご承諾いただける場合は①をプッシュしてください。ご承諾いただけない場合は②をプッシュしてください。最初から説明を聞く場合は③をプッシュしてください。①をプッシュした場合は、「では、担当者がお出したら、まずお子さんの氏名、住所、電話番号、性別と名前をゆっくりお伝えください。』②をプッシュした場合、「電話をお切りください。ご利用ありがとうございました。』③をプッシュした場合、ガイダンスの最初に戻ります。』
 なお、相談者には通話料金がかかっておりますので、ご承知おき下さい。

千葉県内医療施設
 検索サイトのご紹介

医療施設検索サイトは、以下のQRコードからブックマーク登録ができます! ぜひ、ご利用ください。

<http://www.chiba-1.med.or.jp/medicaldb/i/>



地区医師会へ
ようこそ

18

旭市医師会

医師会事務局
 旭市口の1542-2
 旭市医師会館内
 ☎0479(62)2339

田辺 俊之 会長

本年7月1日、旭市、飯岡町、海上町、千潟町の1市3町の合併により、新「旭市」が誕生し、これまでの「旭市海上郡医師会」から「旭市医師会」に名称が変わりました。

旭市は、南を九十九里浜に面した東総地域の一角に位置し、県内1、2位の農、水産業に畜産も盛んで、首都圏への食糧供給地となっております。

住み良い町の指標の一つである老人医療、福祉の面でも高く評価されており、当医師会は地域の医療を担うと共に、行政との連携による多岐にわたる予防衛生生活活動、健康まつりや防災訓練への参加、市公報での啓発コラム等、地域住民の健康づくり、安全な生活形成のために活動しております。

災害医療

10年前、阪神・淡路地区を襲った「兵庫県南部地震」、また、本年4月25日に起きたJR福知山線の脱線事故等、大規模な災害や事故の際は一般の医療とは全く異なる医療活動が行われます。

いわゆる『災害医療』です。私達は、この災害時の医療体制について、日頃からその特徴を十分に理解しておかなければなりません。

大病院は、災害時には主に重傷者の治療に専念します。重傷者以外の方が大病院に殺到すると、大病院は本来の機能を果たせなくなり、災害医療そのものが大混乱に陥ります。

災害医療では「トリアージ」という、聞き慣れない行為が行われます。「トリアージ」とは大規模災害や大事故等で多数の負傷者が発生した時、限られた医療スタッフや医薬品などにより、できるだけ多くの生命を救うために、治療の優先順位をつけることを目的にした行為です。

治療の優先順位は、4段階に分かれています。「トリアージ」は『生命』を基準にしているため、例えば、小さな骨折や体表の10%以内の熱傷などは第3順位の「軽症群」に入ってしまうます。また、生存の可能性なしと医師が判断すれば第4順位になり、この場合は平常時における救急医療で施される蘇生術は行わないことを、あらか

【トリアージの基準】

優先度	分類	タグの色	状態
第1順位	緊急治療群	赤	生命の危機的状態で直ちに処置が必要な人
第2順位	準緊急治療群	黄	2～3時間処置を遅らせても悪化しない程度の人
第3順位	軽症群	緑	軽度の外傷で通院加療が可能の人
第4順位	死亡群	黒	生命徴候のない人



じめご理解ください。

「トリアージ」が終わると、「トリアージ・タグ」という札を右手首に掛けさせていただきます。その後の対応は「トリアージ・タグ」の色により異なります。
(図を参照)

災害は、いつ襲ってくるか判りません。もしもの場合、慢性疾患の治療中で、お薬を飲み続けなければならぬ方は、なるべく災害初期のうちに各自自治体が設置する「医療救護所」へ行くか、各自自治体の職員に相談するなどして、何とか薬を飲み続け



治療の優先度に応じた色が先端になるようにタグを切る。

るように努力しましょう。また、非常持ち出し品の中に、普段服用している薬(常用薬)を数日分入れておくことよいでしょう。災害時に、できるだけ多くの生命を救うためには、県民の方々がお互いに自分達で救助をし合う努力をすること、そして、医療担当者の冷静な、時には非情とも思える対応を、あえて受け入れる覚悟を持つことが何より大切です。

健康教育委員会

野口 知志(野口クリニック院長)

千葉県医師会「健康ひろば千葉」
<http://www.chiba.med.or.jp/kenko/>
 携帯サイト <http://www.chiba.med.or.jp/kenko/i/>

